

SC REPORT

第2号 平成26年8月19日発行

去る7月30日（水）にSC全国ネットワーク第2回常任幹事会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

議案

1. 次期役員改選のスケジュールについて

協議の結果、前回の役員改選時と同様、

- ・本年11月下旬までに各都道府県代表委員の選任
 - ・平成27年1月下旬までに常任幹事（各ブロック代表者）の選出
 - ・平成27年2月中旬までに常任幹事選出都道府県における後任代表委員の選任
 - ・平成27年3月上旬開催の平成26年度総会で代表委員・常任幹事の選任状況を報告
- 以上のスケジュールとしました。

2. 常任幹事・代表委員の役割の明確化について

次期役員改選に伴う各都道府県における代表委員の選任、各ブロックにおける常任幹事の選出の一助を目的に、SC全国ネットワークの目的・ビジョンと代表委員・常任幹事の役割を明確に記載した資料の作成について協議しました。

その結果、各都道府県および各ブロック協議の上での選出を尊重することは従来通り変わらないが、役員改選の通知文書にも常任幹事、代表委員の役割の明確化について記載をし、SC全国ネットワークの目的・ビジョンについて共通の認識を持つ人材を選出してもらうことが必要であるとして、役割を明文化した資料については、改めて常任幹事及び事務局で検討し、9月下旬に発信できるよう取り進めることとしました。

3. 自立・クラマネ設置支援事業の条件について

平成27年度 自立・クラマネ設置支援事業については、近年多発している助成金の不適当な使用が発生した際の調査において、現状では関係団体に調査・協力を求めることが困難なことから、助成申請可能な団体の条件①（3項目のうちいずれか1項目を満たす）のうち、「SC全国ネットワークへ加入している」を削除することについて協議しました。

その結果、条件を削除するとSC全国ネットワークへの加入減少が考えられるため、他2つの条件にそれぞれ「SC全国ネットへの加入」を付随させる等の意見があり、本件については継続して協議を行うこととしました。

4. ブロック別クラブネットワークアクション2015の開催形態について

現在、2日間の日程で開催しているネットワークアクションですが、平成27年度の日程を1日開催とすることの是非について協議した結果、従来通り2日間開催とすることとしました。

なお、再来年度以降の開催形態については、各ブロックで随時協議・検討していくこととしました。

5. 平成26年度SC全国ネットワーク総会の日程について

平成26年度総会の日程について協議した結果、平成27年3月4日（水）または3月5日（木）のいずれかで開催することとしますが、最終的には会場の都合等を確認の上、決定することとしました。

報告事項

1. 各都道府県連絡協議会の現状把握について

6月に実施した「各都道府県連絡協議会の現状把握アンケート」の集計結果が、事務局で取りまとめた資料に基づき報告されました。

なお、時間の都合上、集計方法や集計結果の詳細説明を割愛したため、今後常任幹事より質問や意見を募って集計方法等内容の修正を行った後、8月末を目途に各都道府県連絡協議会宛に集計結果をお知らせすることとしました。

なお、今後常任幹事会では集計したデータを基に支援方策の検討を行うこととしました。

2. 全国スポーツクラブ会議について

7月20、21日に出雲市で開催された全国スポーツクラブ会議実行委員会において、同委員会会則及び内規が見直しされた旨が報告されました。

新しい会則における実行委員会の構成について、SC全国ネットワークからは常任委員に桑田幹事長、実行委員に伊端副幹事長が就任しました。なお、実行委員会事務局長には主催3団体の総意により関口昌和氏（SC全国ネットワーク副幹事長）が就任しました。

3. 文部科学省委託事業に係るアンケート調査の実施について

文部科学省より日本体育協会が委託を受けた「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」において、各都道府県連絡協議会を通じて全国の総合型クラブに対し、現状の活動状況を確認するためのアンケート調査の協力を依頼したい旨が報告されました。

なお、調査方法等詳細については現在調整中ですが、9月中に実施予定とのことです。